音楽Ⅰ

学科・学年	電子機械工学科／ 電気工学科・１年（選択）	単位数	２	教科書・教材	ＭＯＵＳＡＩ（教育芸術社）

１．学習の目標

音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

２．学習の内容

学習内容	主な学習活動
・曲にふさわしい発声やリズムと表情豊かにする工夫	・さまざまな発声にチャレンジしたり、楽譜の正しい読み方や書き方を身に付け、曲にふさわしい表現に生かせるようにする。
・ピアノ曲オペラ、ヴァイオリン等の鑑賞	・ピアノによる様々な表現効果を聴き取る。
・ボディパーカッションと"CUPS"	・ボディパーカッションやコップを用いたリズムアンサンブルをする。
・日本の伝統音楽の鑑賞	・お囃子雑楽《陸王》、能《道成寺》等を鑑賞する。
・J-popや歌謡曲の特徴を理解して歌おう	・曲にふさわしい発声、発音で、音楽の意味や価値を考え、自己のイメージをもって工夫して歌う。
・楽器アンサンブルの楽しみ	・グループで協働してメロディーやハーモニーを感じ取り、音楽表現を創意工夫する。
・合唱の楽しみ	・ハーモニーを感じながら合唱する。
・世界の諸民族音楽について学び、鑑賞する	・＜アリラン＞、＜オルティンドー＞などを鑑賞し、感想をまとめ発表する。

３．担当者からのメッセージ

音を楽しむ事、それこそが本来の音楽の意味だと思います。高校の音楽ではまさに音を楽しむ事に主眼をおいて授業を展開していきます。様々な曲を取り上げていきます。難しい事は考えないで自由にのびのびと表現して下さい。一緒に音を楽しみましょう。

美術Ⅰ

学科・学年	電子機械工学科／ 電気工学科・１年（選択）	単位数	２	教科書・教材	美術1（光村図書）

１．学習の目標

美術に関する専門的な学習を通じ、創造的・造形的な見方や考え方を働かせる。
芸術体験を豊かにし、美術文化と関わる資質や能力を育てることを目指す。

２．学習の内容

学習内容	主な学習活動
「表現」と「鑑賞」の二つの領域を経験する。	「表現」は絵画・版画・彫刻・デザイン・立体構成・映像などの実技により作品制作を行なう。 「鑑賞」は様々な作品や作家や技法を知る。教科書掲載資料・その他補助資料・映像資料・ワークシートなどを用いる。

３．担当者からのメッセージ

「美術」とは創造活動のひとつです。
「表現」すること「鑑賞」することを通じ「知る」「感じる」「考える」ことで、感覚や精神の変動を得ようとするものです。
様々な素材や表現方法や技術に触れ、実際に制作し、経験値を増やしましょう。
様々な作品や作家を鑑賞し、新しい知識を得て、思考力を深めることにも取り組みましょう。